



志波心子

7



5
1924
2





下

あま

下

とろ川乃まゝとるる中

文州

作場乃まゝとるる中

其丁

燕とぬ門を初月

酒堂

まづ此を初月

州

ありしつきのけさき

正秀

初稿乃自之

堂

志



何れか〜居凡と〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中

十 秀 州 堂 十 州 秀 堂

六月の輝り〜館を〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中
〜乃中〜乃中

十 秀 州 堂 十 秀

菊派
 只泊
 正勝
 紫童
 桃元
 芦文
 箕十
 都崔

允執
 自安
 黒祐
 執字

後

露川

四々白くちて待たるや

花田りしとれ川くさるる

上るる素素鞠吹ふ

くさるる徳白乃水

各月ししむるる此客と

しるるしるる早き

箕十

素洗

東推

氣弾

川

大正

川並に柳ありたりし
あけのきりし
他路し連つた乃ち
赤味唱をて鼓乃
耕作乃ちりし
志のしりし
瘡面し
結の根

十 彈 推 洗 彈 十 川 彈

十六東の
か
歌
何
柳
五月乃
乃

十 川 洗 推 川 十 推 洗

よのねのねと鳴るはしる
知りしは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ

流 推 浮 十 川 彈 推 流

丹 浮 の 川 水 平 子
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ
しるはるは情ふ親の長さよ

子 彈 十 流 推 川

丹 浮

吾仲亭 筆の 獨寸

凡そあやみは乃ちのしほりも

る此のまゝとて月より

る洞の影をくまふ方なり

のまはれは乃ちのしほりも

あの今も七よきれは乃ちのしほりも

白鳥乃ちのしほりも

第十

吾仲

全

十

件

十

五

二

一 藤原の御代に
二 藤原の御代に
三 藤原の御代に
四 藤原の御代に
五 藤原の御代に
六 藤原の御代に
七 藤原の御代に
八 藤原の御代に
九 藤原の御代に
十 藤原の御代に

十 十 十 十 十 十 十 十 十 十

一 藤原の御代に
二 藤原の御代に
三 藤原の御代に
四 藤原の御代に
五 藤原の御代に
六 藤原の御代に
七 藤原の御代に
八 藤原の御代に
九 藤原の御代に
十 藤原の御代に

十 十 十 十 十 十 十 十 十 十

入乃日赤いあり

柳後園さふ六条乃

十 仲

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

ま

う他の

後と

箕十

有乃乃

角品

小

文

あれ

十

の

品

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

十文

十文

十文

十文

十文

十文

十文

十文

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

糸綱——

ちやうど——

十文

十文

十文

十文

十文

十文

十文

十文

